

進展しない原因として、水道組合の自主運営、自主投資、水道料金の改正による不安などがある。今後理解をいただくためにも努力する。

Q 一元化できない場合、長陽地区、白水地区に及ぼす弊害・影響はどうか。

A **村長** 原則として簡易水道は村が管理することなので一元化することで努力し、進んでいますのでご理解いただきたい。

一元化できなかった場合、長陽・白水地区の簡易水道組合が事業を起こすことになる。事業が認定されなければ、当然補助金ももらえないし、起債もなかなか出来ないということになる。久木野地区だけの問題ではないので、簡易水道組合、飲料水供給組合それぞれの同意をいただきたいと考えており、何とかご協力をお願いしたい。



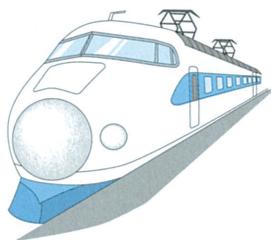
北野 悦之 議員



イベント開催で村民の融和と村外へのアピールを

Q 九州新幹線、熊本駅開業まではもう少しのところまで来ている。もうそろそろプロジェクトチームの立ち上げをしてはいかかが村長の所信を伺いたい。

A **村長** 観光客が大幅な減少をきたしている現状からも、新幹線の開通を良い時と捉え、阿蘇を一つに考え、平成21年度からの阿蘇郡内のイベントの中で前向きに考えていきたい。



南阿蘇村37区の明確な制度化を

Q 議会総務委員会と区長会の合同会議を以て審議して、明文化してはどうか。

A **総務課長** 区長会でも問題が出ている現況がある。今までは旧村からの慣例で取り扱っているが法的裏付けは上司官庁とも相談しながら進めていきたい。

区長会のような



南阿蘇村づくりの為のアドバイザー会を設置しては

Q 村長の諮問機関として村内外から有識者を求め、意見を南阿蘇村の活性化に生かしてはどうか。

A **村長** 村民の皆さんすべてがアドバイザーと考え、しっかり耳を傾け、しっかりと見て、さらに意見をいただき今後の村政の進め方の参考にしたいので、しばらくは考えさせていただきます。